

有識者委員会の最終報告を踏まえた経営改善策の進捗状況

令和8年3月

- 令和7年3月のFU会合においてすぐに措置できないものとされた、**組織体制に係る一部の措置や第三者評価について、必要な取組を実施**。また、同会合において**措置済とされた改善策についても、必要な取組を継続して実施**。

経営改善策（R6.12）
における記載

第1回FU会合（R7.3）
時点の進捗状況

第2回FU会合（R8.3）
時点の進捗状況

（1）投資リスク管理

【定期的な第三者評価】

令和6年度中に試行。令和7年度以降に本格導入。（年2回程度）



令和7年2月に第三者評価を試行実施し、評価の視点や項目を確認。



令和7年8月に**第1回第三者評価委員会を開催（本格導入）し、投資ポートフォリオの状況の審査、リスク評価の適切性の確認等を実施**。令和8年2月に**第2回を開催**。

（2）損失計上・公表

【リスク情報等の説明】

令和6年度決算より、全投資案件のパートナー企業の減損有無を確認し、減損する場合はJOINも減損を再検討。



令和6年12月に事業委員会・取締役会で左記方針を確認・議決。



令和6年度決算において、**全投資案件のパートナー企業の減損実施の有無を確認し、1事業について損失計上を実施**するとともに、事業報告書において事業名及び損失計上額を記載。

（3）組織体制

【専門的知見の提供】

ファイナンスに加え、プロジェクトに係る専門的知見の提供方策を検討。



個別事業について、戦略アドバイザー企業を起用し、独自調査を実施。



事業委員会等の**支援検討・決定の場**に不動産評価、需要予測等に知見を有する**外部専門家を随時活用**。

【エクイティファイナンス審査体制の強化】

投資ファンド出身者を確保する等、エクイティファイナンス審査体制を強化。



エクイティファイナンスの知見を有する人材の採用方針を作成し、募集。



人材紹介会社を活用した採用活動や企業への個別接触を実施。厳しい人材獲得競争の中で**一定の応募があり、海外事業投資経験者を若干名採用予定**。

■ 監督官庁の関与のあり方の改善 ※国土交通省において実施

【国土交通省による対応強化】

JOINへの支援強化のため省内実務者連絡会議を発足。



令和7年1月に第1回、同年3月に第2回連絡会議を開催し、JOINへの支援強化の方策について議論。



令和7年度も継続的に開催し、JOINへの支援を実施中。
例：政府間の交流会議等の際にJOINにプレゼン機会を提供
在外公館（国交省アタッシェ）との連携、調査事業の活用等

第三者評価委員会について

- 有識者委員会の最終報告を踏まえた経営改善策において、**リスク管理の状況をチェック**するために第三者評価を定期的に行うこととなったことを受けて、JOINの取締役会の諮問機関として、**令和7年6月に第三者評価委員会を設置**。
- 第三者評価委員会では、支援案件について、政策的意義と経済的合理性のバランスを含む業務実績の評価、高リスクかつ重要な個別案件に関する投資審査の評価、計画IRRを含む投資ポートフォリオの状況の審査、リスク評価の適切性の確認を行うこととしている。

1. 委員構成

委員長	榎本道広氏（STRATOS株式会社 代表取締役）○	金融実務家
委員	中分毅氏（多摩大学大学院経営情報学研究科 客員教授/元 株式会社日建設計 代表取締役副社長）	海外における都市開発プロジェクトの専門家
	丸田健太郎氏（有限責任あずさ監査法人 専務理事）○	企業会計の専門家
	光富眞哉氏（元株式会社日立製作所 執行役常務）	海外における鉄道ビジネス等交通プロジェクトの専門家
	山内利夫氏（ソリス・マネージメント株式会社 執行役員パートナー）○	官民ファンドに詳しい有識者／金融実務家

(注) ○は有識者委員会委員

2. 開催状況

第1回（令和7年8月5日）

第2回（令和8年2月10日）

※令和8年度以降も年2回程度実施予定。